




もがみ 仕事の魅力通信

2026 vol.1 R.8.6月

【問い合わせ先】
山形県最上総合支庁 地域産業経済課 産業振興担当 
☎ 0233-29-1309
✉ ymogamisangyo@pref.yamagata.jp
サイトにアクセスすると最上地域の企業やイベント情報等が確認できます

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取り組みをお知らせする通信です。



山形大学 学士課程基盤教育院 准教授 山本 美奈子氏

地元の「人・企業・職業」を知ってもらおう！

企業は【職業体験を学びに変える設計】、行政は【生徒の学びを深める設計】が必要で、「地元で働く魅力」を体験として届けることが出張職業体験の役割だと話す山本准教授。職業体験を設計する上での教育的視点についてご説明頂きました。今回の学習会で得たものが、今年度のお出張職業体験で活かされ、最上地域で働く魅力が多くの子どもたちに伝わることを期待します。

学習会に参加して「大変参考になった」

80.0%

「すぐに実践していきたい」

13.3%



参加者の感想

- 企業や行政と意見交換できて良い。
- 発表を聞くことで工夫している点など参考になった。
- 教え方の基本的な理論が理解できた。
- 他社の課題、解決事例など共有できた。
- グループワークで各社の話が聞けた。
- 職場体験の意義を再確認できた。
- 体験内容の向上につながった。

5月18日、最上総合支庁を会場に、中学生等に対する出張職業体験事前学習会を開催しました。第一部では、各市町村で開催している出張職業体験が、より効果的なものになるよう、あらためて体験の主旨や意義について確認し、事例発表をもとに「地元で働く魅力」の伝え方の工夫やノウハウ等を学びました。第二部では、山形大学学士課程基盤教育院 准教授 山本美奈子氏を講師に『地元で働く魅力はどう伝えるか?』と題し、講演いただき、ワークショップで意見交換を行いました。



「地元で働く魅力」を伝えよう！

中学生等に対する「出張職業体験」事前学習会
自分自身の「働く意味」を言葉にする必要がある

採用力向上セミナー

学生の約9割はスマホで就活

若者は「働きやすさがわかる企業」を選ぶ



(令和9年3月新規高校卒業者求人受理説明会と同時開催)

5月21日、新庄市民プラザを会場に、採用力向上セミナーを開催しました。山形大学学士課程基盤教育院 准教授 山本美奈子氏を講師に「若者に選ばれる企業づくりのヒント」と題して、学生の就業観や会社を選ぶときのポイント、新卒採用に成功した要因等を学びました。

事例発表として、株式会社長栄精密 常務取締役 井上日登美氏から、地方の製造業が、人を丁寧に育てながら会社の未来をつかっていくための事例を紹介いただきました。採用で大切にしていることや実践していることの発表があり、グループワークで話し合った自社でできる改善のヒントになりました。



- ・働きやすさを「数字」で書く
- ・働き甲斐を「具体例」で書く
- ポイント! ・写真・社員の声で「リアル」を伝える

若者は「情報がない企業」は選ばない
知らない企業は選ばれない

採用力 = 情報発信力 × 働きやすさの可視化



(株)長栄精密 常務取締役 井上 日登美氏